

練馬区医療救護カレンダー2020の作成について

平成29年度に、日頃から目にしやすく、発災時に持ち運びができるマニュアルをコンセプトに医療救護所参集者向けカレンダー型マニュアルの作成を開始した。令和2年版についても、マニュアル面を更新し、利便性を向上させたカレンダー型マニュアルを作成する。

1 アンケート実施結果について

6月に配付対象者向けにアンケート調査を実施した。集計結果は以下のとおり。(下線は、意見を取り入れたもの) 【回答数：98件】

(1) カレンダーを日常的に利用しているか。 はい75件/いいえ23件

いいえの理由

- ・他に便利なカレンダーがある
- ・今一つ見づらい
- ・置くスペースがない
- ・カレンダーをもらっていない
- ・六曜がないため

(2) マニュアル面を毎月利用しているか。 はい69件/いいえ27件

いいえの理由

- ・手元に置いていないため
- ・カレンダーの裏側は見ない
- ・目についた時には見る
- ・始めに目を通したが毎月は見っていない

(3) デザイン評価(1～4) ①1 ②12 ③40 ④39 平均3.27

- ・携行する場合、留め金や台座がかさ張り邪魔。小冊子にしてほしい。
- ・クイズ形式は緊張感を低減させるので必要ないと思う。
- ・卓上に置くにはもう一回り小さくても良いと思う。
- ・昨年の方が面白かった。
- ・楽しく見えています
- ・字が小さい
- ・行政感が出ている。
- ・ねり丸が毎月載っていると良い。
- ・マップがもう少し綺麗になると良い。
- ・多色刷りにするよりも二色刷りにするなどして配布部数を増やしてほしい
- ・フック付きで掛けても使えたり、閉じた状態でめくるタイプだと良い。
- ・もう少し薄く、マグネット等で机に貼付できるなど省スペースだと良い。

(4) 掲載してほしい内容

- ・カルテの様式や記入例
- ・動線を考えたレイアウト
- ・CSCAの指揮命令系統をうまくまとめて載せてほしい
- ・判断に悩みそうなケースとその対処方法。

- ・発災時に最初に来た人が優先する各所ごとの確認事項や約束事を記入できる空白欄。
- ・救護所の豆知識のようなものがあるとよい。

(5) その他自由記入欄

- ・処置室やトリアージポスト等の場所をあらかじめ決めてあった方がよい。
- ・裏面は見る必要に迫られることがないので、見る機会がない。
- ・クイズが分かりにくい。単刀直入にした方がよい。
- ・すべてのページにねり丸か災害の文字があるとよい。
- ・最低限避難拠点参加者に配れるだけの部数を用意してもらいたい。
- ・手帳やカードなど持ち運べるようなものだと使い勝手が良い。
- ・マップに河川が入っているとよい。

2 修正箇所（資料7-1のとおり）

- ① カレンダー面に六曜を追加。
- ② マップに河川を表示。
- ③ P5 災害医療支援医療機関と医療救護所を区別した。
- ④ P17 人員配置例の人数の記載を削除。
- ⑤ 12月すべてのカレンダー面にねり丸のイラストを挿入。
- ⑥ 台紙のサイズを一回り小さくする。

3 作成スケジュール

- ・令和元年6月末まで アンケート依頼、集計
- ・令和元年7月17日 第1回専門部会（協議）
- ・令和元年10月（予定） 第2回専門部会（確定）
- ・令和元年10月下旬 入稿
- ・令和元年12月上旬 納品、関係者に配付